

## 町おこしに「クラウドファンディング」

# 4事業で寄付募る

インターネットで資金調達し、地域活性化事業に取り組み団体を支援する地域特化型クラウドファンディング(CF)の「FAAVO」(フアーボ)三重が6日、開設される。当面は、大災害など緊急時に活用できる搬送用具「かけモック」を障害者施設に寄付する事業など4プロジェクトを対象に、インターネットを通じて県民や県出身者から寄付金を募る。

【田中功二】

CFは不特定多数の人が、津市の運輸倉庫業、日から資金調達する手法と「硝ハイウエー」(杉本健として、各分野で利用が広 司社長)に運営委託してがっている。FAAVO 開設する。

三重は、これまでに全国 4プロジェクトのうち、21地区で同様のCFを開 ち、かけモック寄付事業設している会社「サーチ は、紀北町の手づくり工フイールド」(東京都) 房の井谷三枝子代表が理

事を務める一般社団法人「ココロヲ」が実施し、資金調達目標は80万円。

このほか、カードゲームを通じて市民のコミュニケーションを深める、津市NPOサポートセンター(川北輝理事長)の会話型アナログカードゲーム制作プロジェクト(資金調達目標27万円)

▽地域ぐるみの行列などで結婚式を盛り上げる、津市の一身田商工振興会(中川隆功会長)の公募

結婚式イベント「一身田幸せ和婚」(同49万円)▽津市内の旅館などによる松阪肉メニュー開発プロジェクト(同90万円)の資金調達を図る。

期間内に目標達成できなかった場合は寄付者に返金するという。

地域活性化の取り組みは、良いアイデアがあっても資金面で断念するケースも多く、杉本社長は「いろんな思いがこもっ

## 「かけモック」プロジェクト目標80万円



「かけモック」を手に資金協力を呼びかける井谷さん(中央)らプロジェクト関係者一県庁で

たプロジェクトを、県出る仕組み。応援してほしい」と話している。